



# なんでやねん

発行責任者 倉橋 忠



## 2学期中間テストの結果 を まとめました

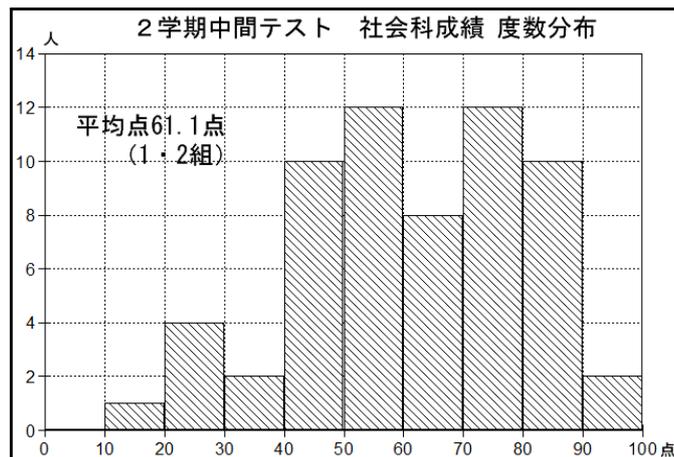
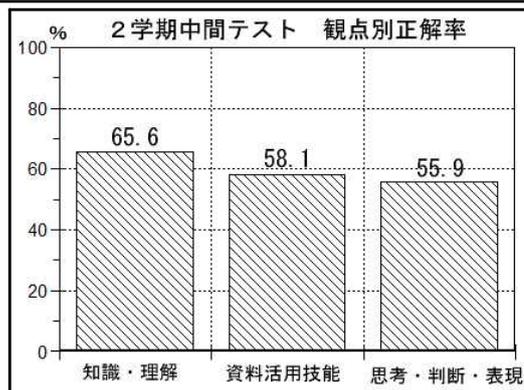
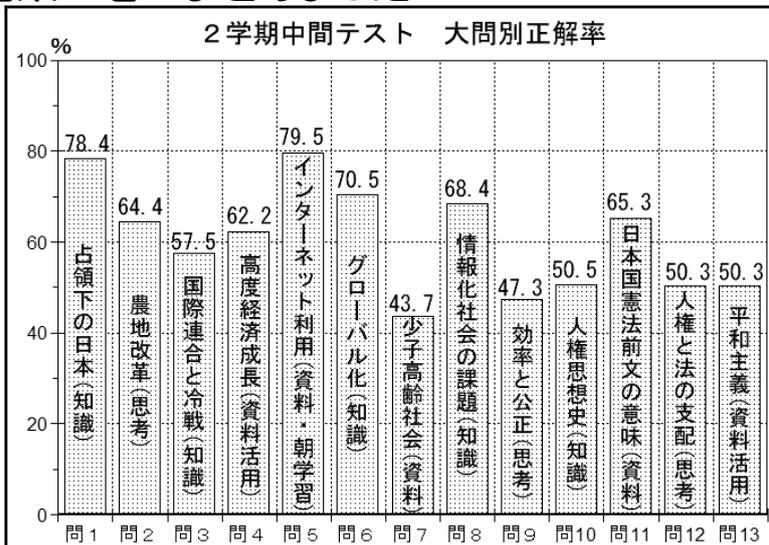
今回の中間テストを採点して、『ワークブックには真剣に取り組むようになったなあー』と感じました。

これまでワークブックからの出題問題の正解率は高かったのですが、今回は特に正解率の高さを感じました。

しかし、ワークブックからの出題でも、少し問題が変化すると対応できない人が増えます。問題文の意味の理解が浅いのかも知れません。

観点別に正解率を見てみると、知識・理解に関する問題は比較的高いと言えます。それに対して、資料活用技能や思考・判断・表現を試す問題の正解率は少し下がります。

今回は、多肢選択式の記号問題を多くしたので、資料活用技能や思考・判断・表現の問題でも正解率が50%を超えました。しかし、思考し判断したことを自分で表現する問題になると、正解率は下がるような気がします。今回のテストでも、少し論理的に入り組んだ問題になると極端に正解率が下がる傾向が強いからです。思考・判断・表現の学力が育っているのか、不安になります。



合計点を見ると、1・2組の平均点は61.1点です。

ただし、平均点付近の成績の人は少なく、ふたこぶラクダのように平均点の前後に多くの方がいます。